

<自主的努力項目記入書式>

提携先	株式会社プレスオールターナティブ	記入日	2010/6/11
登録消費材名	烏龍茶、烏龍茶ティーバッグ		

**I. これまでに努力してきたことや、生産条件の限界性など**

烏龍茶の台湾での製造工程において、茶葉の香りを引き出すために、袋に入れて揉んだり袋から出してほぐしたりすることを30回ほど繰り返す「揉捻」という烏龍茶独特の工程があります。揉捻の工程では白色の布に茶葉を包み、万力のような機械を使って固く絞ってから、機械を使って揉みます。この時に非常に強い力を加えるために、布がほつれてしまうことがあります。このほつれた部分から発生した糸くずが、茶葉に混入する可能性がありました。

**II. 前年度に努力したことへの評価(成果や課題)**

生産者においては、資源の無駄遣いをしないように、揉捻に使用する布についても使い捨てにせず、繰り返し使用しています。作業前にはほつれた部分がないか確認し、破れがあるものは使用しないようにしていますが、作業中に破れる可能性があることから、古くなって破れやすくなった布は使用しないこと、及び出荷前の目視選別の徹底を指導いたしました。

**III. 上記の成果や課題につながる今年度の努力目標、または今年度の新たな努力目標**

職人の微妙な感覚と熟練の技に裏付けされた手作りの良さと異物混入防止対策などの現代的な管理方法を両立できるよう、今後も製造工程見直しや設備の改善を進めて参ります。

<自主的努力項目記入書式>

提携先	株式会社プレスオールターナティブ	記入日	2010/6/11
登録消費材名	紅茶アールグレイ		

**I. これまでに努力してきたことや、生産条件の限界性など**

製造元では、これまで着香作業の頻度が少なかったため、着香作業がある度に着香用の機材を機材置き場から製造室に移動して、着香作業をしていました。この製造室はビニールカーテンで仕切りをしていましたが、資材倉庫の搬入口が近くにあり、作業時に異物混入が起きる可能性がありました。

**II. 前年度に努力したことへの評価(成果や課題)**

着香作業の頻度も増え、定期的に行われるようになったため、着香に使用する機材を、茶葉の選別工程を行なう目視クリーニング用の製造室に設置することにしました。目視クリーニングの製造室は、エアシャワーを浴びた後に入室する清潔区域のため、異物混入の可能性を減らすことが可能となりました。

**III. 上記の成果や課題につながる今年度の努力目標、または今年度の新たな努力目標**

常に製造工程の見直しを行い、今後も管理水準の向上を進めて参ります。